

研修のご案内（8～9月開催分）

ファイン財団（財団法人大阪府地域福祉推進財団）は、大阪府社会福祉協議会及び大阪府総合福祉協会とともに「福祉と人権のネットワークおおさか」を構成し、利用者本位のサービス提供を実現していくための豊かな人権感覚の育成、また職務階層毎に必要な知識やスキルの習得等を目的とする「大阪府民間社会福祉事業従事者等資質向上研修」を大阪府より受託し、福祉・介護サービス事業に従事する方々を対象に実施することとなりました。ぜひ、貴事業所における研修の一環としてご活用ください。

なお、今回の研修は社会福祉法人・財団法人・社団法人以外の法人が運営する事業所を対象に企画しております。社会福祉法人・財団法人・社団法人が運営する事業所は対象外となっておりますので、ご了解ください。

プログラムは次ページ以降に記載されています

お申し込み方法 ※同封の「ご利用ガイド」もご参考にしてください

① 事前のご準備

お手元に今回の封筒に同封いたしました「大阪府委託民間事業者社会福祉研修の案内送付について」をご準備いただき、初回パスワードをご確認ください。

※ホームページからのお申し込みができない場合は、お問合せください（事業振興課 TEL.06-6766-1366）

② ファイン財団のホームページを開いてください <http://www.fine-osaka.jp/>

「ファイン財団」で検索して財団ホームページを開き、「介護保険事業所・従事者のための研修情報」ボタンをクリックしてください。

③ ご希望の研修を選んでください

「大阪府委託民間事業者対象社会福祉研修」の一覧から、ご希望の研修をクリックして選択してください。詳細画面が表示されましたら、日程や会場等をご確認の上、「研修のお申し込み」ボタンをクリックしてください。

※研修の定員に達し、受付を終了した場合は「研修のお申し込み」ボタンをクリックできなくなります。

④ お申し込み画面に入力してください

お申込画面が開きますので、（1）事業所番号、（2）サービス種別、（3）初回パスワードを入力して、「送信」ボタンをクリックしてください。

⑤ 参加者登録画面に入力してください

参加者登録画面が開きますので、（1）担当者氏名・氏名カナ、（2）メールアドレス、（3）研修参加者の氏名・職種・資格を入力して、「送信内容確認ボタン」をクリックしてください。

※ご登録いただいたメールアドレスが受講決定通知書の送付先になります

⑥ お申し込み内容を確認してください

確認画面が表示されますので、お申し込み内容をご確認の上、「送信」ボタンをクリックしてください。

⑦ お申し込みが完了しました

受講申込完了画面が表示され、ご登録いただいたメールアドレスあてに「受講決定通知書」を送付します。研修当日は必ず「受講決定通知書」を印刷して持参してください。

平成23年度の研修実施計画をホームページに掲載しました。事業所の研修計画のご参考にしてください

ファイン財団(財団法人大阪府地域福祉推進財団)
〒542-0012 大阪市中央区谷町 7-4-15 大阪府社会福祉会館4階
TEL.06-4304-0294 (代表)
TEL.06-6766-1366 (事業振興課 直通) FAX.06-6766-1390

ファイン財団では、サービスの質の向上、人材育成に向けた研修を実施しています。
<http://www.fine-osaka.jp/>

福祉・介護サービスの理念とそれに携わる者の倫理(管理者対象)

管理者
対象

- テーマ 高い倫理性に支えられた、利用者本位のサービス提供を実現するため、福祉・介護サービスの理念を日常のサービス提供現場に反映し、運営環境を整えていく方法等について考えます。
- 対象 介護保険事業所及び障がい福祉サービス事業所の管理者及びそれに準ずる者
- 費用 無料

－8月19日開催分－

- ▽日時 平成23年8月19日(金) 14:00～16:40
- ▽会場 堺市民会館4階大集会室(堺市堺区翁橋町2-1-1)
- ▽最寄駅 南海高野線 堺東駅下車 西口から南西約600m
- ▽内容 テーマ1 「利用者本位の福祉・介護サービス」 ※企画：大阪府総合福祉協会
(社福)ポポロの会 里の風 施設長
花園大学 非常勤講師 重野 勉 氏
テーマ2 「福祉・介護サービス事業者に求められる職業倫理」
大阪城南女子短期大学 専任講師 秦 康宏 氏
- ▽人数 200名 ※できるだけ大勢の方にご参加いただけるように、イスのみのお席となります。

－8月26日開催分－

- ▽日時 平成23年8月26日(金) 14:00～16:40
- ▽会場 大阪府社会福祉会館5階501会議室(大阪市中央区谷町7-4-15)
- ▽最寄駅 地下鉄谷町線 谷町6丁目駅下車 4番出口から南約400m
- ▽内容 テーマ1 「利用者本位の福祉・介護サービス」 ※企画：大阪府総合福祉協会
大阪保健医療大学 講師 橋本 卓也 氏
テーマ2 「福祉・介護サービス事業者に求められる職業倫理」
大阪城南女子短期大学 専任講師 秦 康宏 氏
- ▽人数 200名

高齢者と障がい者の権利擁護(管理者対象)

管理者
対象

- テーマ1 矯正施設を退所した福祉の支援を必要とする人々が、社会的受け皿がないために孤立してしまわないよう、相談や支援活動の取り組みをとおして退所者の人権を考えます。
- テーマ2 事業者が利用者の人権と尊厳を大切に、より良いサービスを提供していくため、認知症、知的障がい、精神障がい等で判断能力が不十分な方の自己決定の尊重や残存能力の活用等について理解を深めます。
- 対象 介護保険事業所及び障がい福祉サービス事業所の管理者及びそれに準ずる者
- 費用 無料

- ▽日時 平成23年9月14日(水) 14:00～16:40
- ▽会場 大阪府社会福祉会館5階501会議室(大阪市中央区谷町7-4-15)
- ▽最寄駅 地下鉄谷町線 谷町6丁目駅 4番出口から南約400m
- ▽内容 テーマ1 「福祉課題を抱える矯正施設を退所した人たちの支援から見えてくるもの」
※企画：大阪府総合福祉協会
(社福)大阪府総合福祉協会 大阪府地域生活定着支援センター 相談員
益子 千枝 氏
テーマ2 「高齢者・障がい者の権利擁護」
大阪弁護士会所属 三木秀夫法律事務所 弁護士 三木 秀夫 氏
- ▽人数 200名

福祉・介護サービスの理念とそれに携わる者の倫理(一般職員対象)

一般職員
対象

- テーマ 高い倫理性に支えられた、利用者本位のサービスを提供していくために、福祉・介護サービスの理念を基本的に理解するとともに、福祉・介護サービスに携わることの社会的意義と役割、そして従事者に求められている高い倫理性について学びます。
- 対象 介護保険事業所及び障がい福祉サービス事業所の従事者
- 費用 無料

－8月29日開催分－

- ▽日時 平成23年8月29日(月) 14:00～16:40
- ▽会場 堺市民会館4階大集会室(堺市堺区翁橋町2-1-1)
- ▽最寄駅 南海高野線 堺東駅 西口から南西約600m
- ▽内容 テーマ1 「利用者本位の福祉・介護サービス」 ※企画：大阪府総合福祉協会
(社福)大阪府総合福祉協会 研究員 東野 正尚 氏
テーマ2 「福祉・介護サービス事業者に求められる職業倫理」
大阪城南女子短期大学 専任講師 秦 康宏 氏
- ▽人数 300名 ※できるだけ大勢の方にご参加いただけるように、イスのみのお席となります。

－9月12日開催分－

- ▽日時 平成23年9月12日(月) 14:00～16:40
- ▽会場 大阪府社会福祉会館5階501会議室(大阪市中央区谷町7-4-15)
- ▽最寄駅 地下鉄谷町線 谷町6丁目駅 4番出口から南約400m
- ▽内容 テーマ1 「利用者本位の福祉・介護サービス」 ※企画：大阪府総合福祉協会
大阪保健医療大学 講師 橋本 卓也 氏
テーマ2 「福祉・介護サービス事業者に求められる職業倫理」
大阪城南女子短期大学 専任講師 秦 康宏 氏
- ▽人数 250名

障がい者の権利擁護(一般職員対象)

一般職員
対象

- テーマ1 障がい者が地域生活する上でどのようなサービス提供が求められているのか、重度の障がいがあっても地域で自立して生活することを支援している当事者活動の視点から障がい者の自立と自己決定の尊重の意味について学びます。
- テーマ2 障がい者に対する理解を深め、障がい者の自立や地域生活の支援について学ぶとともに、知的障がい、精神障がいなどのために判断能力が不十分な方の自己決定の尊重や残存能力の活用等の理念に基づいて、財産管理や身上監護を通して本人の保護を図ろうとする成年後見制度に対する理解を深めます。
- 対象 介護保険事業所及び障がい福祉サービス事業所の従事者
- 費用 無料

- ▽日時 平成23年9月21日(水) 14:00～16:40
- ▽会場 大阪府社会福祉会館5階501会議室(大阪市中央区谷町7-4-15)
- ▽最寄駅 地下鉄谷町線 谷町6丁目駅 4番出口から南約400m
- ▽内容 テーマ1 「障がい者の自己決定の尊重」 ※企画：大阪府総合福祉協会
(NPO法人)自立生活夢宙センター 代表 平下 耕三 氏
テーマ2 「障がい者の権利擁護」
(社福)大阪府社会福祉協議会 大阪後見支援センター 所長 山上 時津子 氏
- ▽人数 250名

高齢者の権利擁護(一般職員対象)

一般職員
対象

○テーマ1

－9月15日開催分－「ハンセン病問題への理解と人権」

2009年4月、今なお差別や偏見に苦しんでいるハンセン病回復者の被害回復を基本理念とした「ハンセン病問題解決の促進に関する法律」が施行されました。大阪府内に社会復帰している方は100人近くおられ、高齢化とともに医療、福祉、介護サービスの必要性が大きな課題になっています。ハンセン病回復者に対する支援のありかたについて学びます。

－9月30日開催分－「在日外国人の文化や暮らしの理解」

現在日本には多くの外国人が暮らしていますが、来日理由や仕事、生活等の暮らしは様々です。また、言葉や文化、生活習慣の違い等から人権侵害が後を絶たない現状があります。在日外国人の福祉サービス利用者が増える中、多様な文化や暮らしを理解し、人権を擁護したサービス提供について学びます。

○テーマ2

－9月15日・30日共通－「高齢者の権利擁護」

人権についての理解を深めながら、認知症などのために判断能力が不十分な方の自己決定の尊重や残存能力の活用等の理念に基づいて、財産管理や身上監護を通して本人の保護を図ろうとする成年後見制度に対する理解を深めます。

－9月15日開催分－

▽日時 平成23年9月15日(木) 14:00～16:40

▽会場 大阪府社会福祉会館5階501会議室(大阪市中央区谷町7-4-15)

地下鉄谷町線 谷町6丁目駅 4番出口から南約400m

▽内容 テーマ1 「ハンセン病問題への理解と人権」 ※企画：大阪府総合福祉協会

(社福)大阪府総合福祉協会 ハンセン病回復者支援センター 相談員

加藤 めぐみ 氏

テーマ2 「高齢者の権利擁護」

(社福)大阪府社会福祉協議会 大阪後見支援センター 副部長

吉原 明美 氏

▽人数 250名

－9月30日開催分－

▽日時 平成23年9月30日(金) 14:00～16:40

▽会場 堺市民会館4階大集会室(堺市堺区翁橋町2-1-1)

▽最寄駅 南海高野線 堺東駅 西口から南西約600m

▽内容 テーマ1 「在日外国人の文化や暮らしの理解」 ※企画：大阪府総合福祉協会

(NPO法人)多民族共生人権教育センター理事

岩山 仁 氏

テーマ2 「高齢者の権利擁護」

(NPO法人)シビルブレイン

▽人数 250名 ※できるだけ大勢の方にご参加いただけるように、イスのみのお席となります。

研修の申込・受講にあたってのお願い

- ①無断で欠席されると他の方のご迷惑となります。欠席される場合は、事前に研修ホームページから申込取消の手続きをお願いします。
- ②先着順で申込受付を行ない、定員になり次第、申込受付を終了いたします。ただし、申込取消があった場合は、随時研修ホームページで追加募集を行います。なお、キャンセル待ちの受付は行っていません。
- ③資料のみの配付は行いません。また、申込取消された場合も資料はお渡しできません。